



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月7日  
上場取引所 東

上場会社名 東芝テック株式会社  
 コード番号 6588 URL <https://www.toshibatec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 錦織 弘信  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 (氏名) 阿部 明 TEL 03-6830-9151  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	122,374	12.0	1,287	532.3	406	—	38	—
2023年3月期第1四半期	109,299	2.1	203	△93.8	△2,253	—	△2,161	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,632百万円 (78.3%) 2023年3月期第1四半期 1,476百万円 (△31.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.70	0.70
2023年3月期第1四半期	△39.07	—

(注) 前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	316,781	103,679	30.7
2023年3月期	310,692	102,206	31.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 97,339百万円 2023年3月期 96,195百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	530,000	3.8	18,000	11.9	15,000	14.1	7,000	—	126.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ―社（社名）―、除外 ―社（社名）―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	57,629,140株	2023年3月期	57,629,140株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,280,451株	2023年3月期	2,281,668株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	55,348,889株	2023年3月期1Q	55,328,546株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい経済活動の正常化が進んだことにより、景気は総じて緩やかに持ち直しているものの、物価上昇や海外における金融引締め継続、ロシア・ウクライナ問題等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下で、当社グループは、中期経営計画（2023～2025年度）の基本方針「社会課題の解決に貢献する新たな価値を共創によって生み出し、グローバルトップのソリューションパートナーへ」の下で、持続的な成長の実現に向けて、各種施策の実行に鋭意注力するとともに、事業転換と企業変革を実行し、社会課題解決への貢献に努めてまいりました。

売上高については、国内市場向けPOSシステム及び複合機の売上が増加したことや為替の影響などから、1,223億74百万円（前年同期比12%増）となりました。損益については、複合機の損益が改善したことなどから、営業利益は12億87百万円（前年同期比10億84百万円増）、経常利益は4億6百万円（前年同期は22億53百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は38百万円（前年同期は21億61百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの状況は、次のとおりであります。

## (リテールソリューション事業)

国内及び海外市場向けPOSシステム、国内市場向けオートIDシステム、並びにそれらの関連商品等を取り扱っているリテールソリューション事業は、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、グローバルリテールプラットフォーム「ELERA」及び戦略的パートナーシップによるソリューションビジネスの拡大、リカーリングビジネスの強化、新規事業の拡大のためのリテールイノベーション（デジタル人材強化・「ELERA」の進化・共創の場の充実・パートナー連携強化）への積極投資等に取り組んでまいりました。

国内市場向けPOSシステムは、原材料の高騰、物価上昇等の影響により厳しい状況が続きましたが、セルフレジ、決済端末、スマートレシート等の拡販に注力するとともに、販売価格の改定等の施策に取り組んだことにより、売上は増加いたしました。

海外市場向けPOSシステムは、為替の影響や、米州で販売が増加したことなどにより、売上は増加いたしました。

国内市場向けオートIDシステムは、特定顧客向けを中心にエントリー機やモバイル機の販売が伸長したことにより、バーコードプリンタ全体の販売台数は増加しましたが、中高級機種種の販売が減少したことなどから、売上は減少いたしました。

この結果、リテールソリューション事業の売上高は、691億24百万円（前年同期比9%増）となりました。また、同事業の営業損失は、為替の影響による国内市場向けPOSシステムの損益悪化、及び海外市場向けPOSシステムの損益悪化等により、8億28百万円（前年同期は72百万円の営業利益）となりました。

## (ワークプレイスソリューション事業)

国内及び海外市場向け複合機、海外市場向けオートIDシステム、国内及び海外市場向けインクジェットヘッド、並びにそれらの関連商品等を取り扱っているワークプレイスソリューション事業は、ポストコロナの働き方改革・オフィスのDX推進による印刷量の減少、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、「コア事業の基礎収益力向上」に注力するとともに、成長領域での事業拡大に向けて、オートID事業、ドキュメントソリューション・データソリューション、顧客サポートビジネスの展開等に取り組んでまいりました。

複合機は、販売価格の改定施策や高機能機種種の供給等に注力したことにより、米州及び欧州等で販売が堅調であったことに加え、為替の影響もあって、売上は増加いたしました。

海外市場向けオートIDシステムは、米州、欧州、アジア等の各地域で販売が減少したことから、売上は減少いたしました。

インクジェットヘッドは、主に海外顧客向けの販売が減少したことから、売上は減少いたしました。

この結果、ワークプレイスソリューション事業の売上高は、544億75百万円（前年同期比16%増）となりました。また、同事業の営業利益は、製品供給量の回復や販売価格の改定等に伴う売上高の増加、これまでに実施した構造改革・構造転換の効果等により、21億15百万円（前年同期比19億84百万円増）と大幅増益を達成いたしました。

(注) オートIDシステムとは、ハード・ソフトを含む機器により、自動的にバーコード、ICタグなどのデータを取り込み、内容を識別・管理するシステムをいいます。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ60億89百万円増加し、3,167億81百万円となりました。これは主に、流動資産の「現金及び預金」が80億38百万円、「受取手形、売掛金及び契約資産」が38億1百万円減少しましたが、流動資産の「商品及び製品」が77億48百万円、「グループ預け金」が50億93百万円、「その他」が22億4百万円、固定資産の「有形固定資産」が8億61百万円、投資その他の資産の「その他」が18億17百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度に比べ46億15百万円増加し、2,131億1百万円となりました。これは主に、流動負債の「支払手形及び買掛金」が19億50百万円、「その他」が21億52百万円、固定負債の「退職給付に係る負債」が2億2百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度に比べ14億73百万円増加し、1,036億79百万円となりました。これは主に、「為替換算調整勘定」が23億73百万円、「利益剰余金」が親会社株主に帰属する四半期純利益により38百万円増加しましたが、「利益剰余金」が配当金の支払いにより11億6百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年5月11日に公表した2024年3月期の連結業績予想を次のとおり修正いたしました。

(2024年3月期通期の連結業績予想数値の修正)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	520,000	18,000	15,000	7,000	126.48
今回発表予想 (B)	530,000	18,000	15,000	7,000	126.48
増減額 (B-A)	10,000	—	—	—	—
増減率 (%)	1.9	—	—	—	—
ご参考 前期実績 (2023年3月期)	510,767	16,078	13,149	△13,745	△248.37

(2024年3月期通期のセグメント別連結売上高予想数値の修正)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	ご参考 前期実績 (2023年3月期)
リテール ソリューション	307,000	310,000	3,000	1.0	296,951
ワークプレイス ソリューション	218,000	226,000	8,000	3.7	217,672
消去	△5,000	△6,000	△1,000	20.0	△3,857
売上高	520,000	530,000	10,000	1.9	510,767

(2024年3月期通期のセグメント別連結営業利益予想数値)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	ご参考 前期実績 (2023年3月期)
リテール ソリューション	11,000	11,000	—	—	9,196
ワークプレイス ソリューション	7,000	7,000	—	—	6,882
営業利益	18,000	18,000	—	—	16,078

売上高については、リテールソリューション事業及びワークプレイスソリューション事業において、為替影響等により上方修正いたしました。当社グループの営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、前回発表予想を据え置いております。これらを踏まえ、2024年3月期通期の連結業績予想数値を上記のとおり修正いたしました。

なお、2024年3月期連結業績予想の為替レートは対米ドル132.71円、対ユーロ143.46円を前提としております。

※業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	42,687	34,649
グループ預け金	1,137	6,230
受取手形、売掛金及び契約資産	74,293	70,492
商品及び製品	37,616	45,364
仕掛品	5,967	5,745
原材料及び貯蔵品	11,884	12,656
その他	28,173	30,377
貸倒引当金	△1,185	△1,273
流動資産合計	200,575	204,242
固定資産		
有形固定資産	45,173	46,034
無形固定資産		
のれん	557	522
その他	10,528	10,306
無形固定資産合計	11,086	10,829
投資その他の資産		
その他	54,266	56,083
貸倒引当金	△408	△408
投資その他の資産合計	53,857	55,674
固定資産合計	110,117	112,538
資産合計	310,692	316,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,167	56,117
短期借入金	1,779	2,001
未払法人税等	5,177	4,571
その他	89,421	91,573
流動負債合計	150,546	154,264
固定負債		
長期借入金	2,581	3,186
退職給付に係る負債	28,722	28,924
その他	26,636	26,725
固定負債合計	57,940	58,837
負債合計	208,486	213,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,970	39,970
資本剰余金	902	903
利益剰余金	40,017	38,949
自己株式	△4,695	△4,693
株主資本合計	76,195	75,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,525	1,422
繰延ヘッジ損益	△40	△5
為替換算調整勘定	18,131	20,504
最小年金負債調整額	△212	△165
退職給付に係る調整累計額	595	451
その他の包括利益累計額合計	19,999	22,208
新株予約権	43	38
非支配株主持分	5,966	6,301
純資産合計	102,206	103,679
負債純資産合計	310,692	316,781



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	109,299	122,374
売上原価	66,775	73,109
売上総利益	42,524	49,264
販売費及び一般管理費	42,320	47,977
営業利益	203	1,287
営業外収益		
受取利息	54	92
受取配当金	55	59
為替差益	203	891
その他	90	121
営業外収益合計	405	1,164
営業外費用		
支払利息	112	134
デリバティブ評価損	1,050	1,172
海外源泉税	1,249	—
その他	449	737
営業外費用合計	2,862	2,044
経常利益又は経常損失(△)	△2,253	406
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
事業構造改革費用	22	158
特別損失合計	22	158
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△2,275	254
法人税等	256	135
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,531	119
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△369	80
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,161	38

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,531	119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△552	△103
繰延ヘッジ損益	△88	34
為替換算調整勘定	4,884	2,676
最小年金負債調整額	△29	47
退職給付に係る調整額	△205	△143
その他の包括利益合計	4,008	2,512
四半期包括利益	1,476	2,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,397	2,247
非支配株主に係る四半期包括利益	79	384

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 2020年3月31日)第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第29号 2018年2月16日)第15項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	ワークプレイス ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	63,421	45,878	109,299	—	109,299
セグメント間の 内部売上高又は振替高	13	895	909	△909	—
計	63,435	46,774	110,209	△909	109,299
セグメント利益	72	131	203	—	203

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	ワークプレイス ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	69,068	53,305	122,374	—	122,374
セグメント間の 内部売上高又は振替高	55	1,170	1,225	△1,225	—
計	69,124	54,475	123,600	△1,225	122,374
セグメント利益又は損失(△)	△828	2,115	1,287	—	1,287

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

※補足情報

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
平均レート(US\$)(円)	126.51	135.79
平均レート(EUR)(円)	136.75	147.93

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び自己株式の公開買付け)

当社は、2023年8月7日開催の取締役会において、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第459条第1項の規定による当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議いたしました。

詳細につきましては、2023年8月7日に公表しました「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」をご参照ください。

(資金の借入)

当社は、自己株式の公開買付けを目的とした資金の借入を以下のとおり予定しております。

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 1. 借入先    | ㈱三井住友銀行                  |
| 2. 借入金の使途 | 買付け等に要する資金に充当するため        |
| 3. 借入実行日  | 2023年9月27日（予定）           |
| 4. 弁済期    | 2026年9月27日               |
| 5. 返済方法   | 6か月毎計6回の分割返済             |
| 6. 金利     | 全銀協国内円TIBORにスプレッドを加算した利率 |
| 7. 担保     | なし                       |
| 8. 借入金額   | 9,000百万円（上限）             |